

平成27年度 学校自己評価システムシート (武南中学校)

(A3判横)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

目指す学校像	毎日のしっかりした学習に支えられた豊かな教養を養うとともに、きめ細かな躰・生活指導を行って優れた人格を育て、グローバルリーダーとして必要な人間性と知性の育成を図る
--------	---

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業の充実・改善 2 開かれた学校づくり 3 進んで行うことができる自主性と学力の向上 4 生活指導の徹底 5 部活動・学校行事等の充実・振興
------	---

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

出席者	学校関係者	4名
-----	-------	----

学校自己評価							学校関係者評価	
年度目標					年度評価 (3月18日現在)		実施日 平成28年3月18日	
番号	評価項目	現状と課題	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等
1	授業の充実・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・1,2年は基礎力の充実、3年は応用力を指導、高校進級試験を全員が合格する ・生徒の実態を把握し効果的な先取り教育を行う ・生徒の興味関心を引き出し、伸ばすための授業方法を研究する ・授業時間確保、圧倒的基礎力進める 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員授業力向上研修、情報機器活用研修を実施する ・先取り教育を英語、国語、数学で実施する ・授業観察シートを用いた授業評価、教員間の授業参観を進める ・生徒には予習・復習の奨励と学習時間を確保する。提出物指導を徹底する 	<ul style="list-style-type: none"> ・全教員の授業観察と観察シート用いた意見交換 (6/10月) ・毎日BASLを行って小さな時間を積み上げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察シートを用いた授業研究6月(常勤)10月(非常勤)実施。各学期に理科・社会・芸術のフィールドワーク実施(長瀬、鎌倉、東京)。ICTを活用した授業の推進と校外研修会(1月)を実施 ・英国数は習熟度、先取り授業実施、英検2級3名、準2級24名、数検準2級14名、3級35名、数学は2年次で中学数学終了 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察シートを用いた授業研究を行い、授業改善を継続して進める。武南中学教育課程の柱であるICT教育を広く発信する ・学校開設して3年、学校行事を評価し精選する ・早朝学習を呼びかけ、小さな学習時間の確保に努める ・BASLの時間を確保して生徒の振り返り力を高め学力を伸ばす 	<ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる角度からの授業研究、取り組みは高く評価できます。 ・今後は課題と改善策を整理する必要があると思われます。 ・早朝学習、小さな学習時間の確保にもうひと工夫が必要であり、生徒たちの発表する場をさらに設け、力を引き出す魅力のある授業に期待します。
2	開かれた学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会、学校公開、入試体験会等を進め学校の教育活動を幅広く公開する ・塚越小学校との交流活動を拡充する ・年間を通して組織的な生徒募集活動を行う ・学校の教育活動を情報発信する 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会は保護者、塾関係者に周知し、確実に参加者増を進める ・生徒募集は川口、戸田・蕨、さいたま市を重点に進め、塾訪問は学校の教育活動、生徒の様子等を丁寧に説明する ・リニューアルしたHPで学校の教育活動をリアルタイムで発信する 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報の周知に努めて学校説明会、学校公開等を実施し、参加者増を確実に行う ・塚越地区生涯学習フェスティバルに参加する ・武南中学高校新聞、学年クラス通信の発行、リアルタイムでHPを更新する 	<ul style="list-style-type: none"> ・塾訪問、学校説明会の取組が参加者・受験者増には至らず定員確保できなかった。しかし合格者に対する入学手続きの割合は8.8%と増加した ・HPのリニューアル、武南中学高校新聞の発行2回、「武南中学生の1日」で教育活動を広報 ・塚越小学校と交流活動実施 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・塾訪問は管理職・先生方が組織的・定期的に行う。在校生の学習資料、学校資料を整える。 ・武南中学の教育課程、施設・設備等教育環境への評価は高い。学校説明会への参加者を増やし信頼を高める ・生徒募集は在校生の出身塾を中心に募集活動を広げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校案内や学校新聞の配付先を拡大(川口、蕨市内小全校、各公民館等)しアピールの強化を図りましょう。 ・塚小との交流、学習フェスティバル参加、クリーン作戦などの取り組みを地元の広報わらびで取り上げてもらえるよう積極的に働きかけてはいかかが。
3	進んで行うことができる自主性と学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上に不可欠な学習時間の確保を学校を挙げて行う ・毎日朝読書、BASLを行う。一日の学習が落ち着いて行われ、予習・授業・復習を計画的に行わせる ・年間を通して道徳指導を行い、規範意識を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さな時間を積み上げて学習時間を確保する。 ・朝読書は読書習慣を指導するとともに落ち着いて授業に取り組ませる出発点にする ・長期休業中には学習合宿を行い習熟度に応じて一人ひとりの学力を伸ばす ・先進校視察を行い、全国の進んだ取組を学ぶ ・いろいろな機会に頑張っている生徒を顕彰する 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での学習、家庭学習を積み上げて学習時間を確保する ・入学当初にHR合宿を行い、中学での学習(学習の量、スピード、質)を学ぶ ・家庭学習帳、情報サイトPotatを活用する ・意識を高める生徒集会を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習帳、情報サイトpotatを活用家庭学習を充実させた ・HR合宿4月、Englishキャンプ7月、学習合宿3月を行い中学生の学習法を学ばせた ・毎朝15分の朝読書、授業規律を高める指導を進めた ・2年ベトナム海外研修(3月)のため講演会、ワークショップを実施 ・朝礼、行事リレーション、国際理解等全校集会を各学期実施 ・高校への進級試験指導実施 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習2時間を確実に行わせるとともに早朝学習を呼びかける ・朝読書指導を確実にを行い、学習規律を育てる ・武南中学から武南高校への進級指導を定着させる。進級試験に備えた指導を確実にを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・きめ細やかな学習方法は評価できます。 ・家庭学習の習慣を是非継続して下さい。 ・提出物を出さない生徒が多いという現象に指導が必要です。 ・道徳指導の充実を図り、率先垂範の人、自立の人に、責任感のある行動への"なぜ"を理解させ自信を持たせることで、すべてに良い結果へとつながっていくと思います。
4	生活指導の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の課題を把握して問題行動の予防に努める ・凡事徹底を進め、所作・身だしなみ等内面を鍛え、社会性を身につけさせる ・挨拶は学校の顔、挨拶を励行する 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の意思疎通と連携を密にして問題行動の予防に努め生徒指導を徹底する ・凡事徹底：授業集中、時間を守る、服装を正す、整理整頓、はきものをそろえる。意義を繰り返し話し、徹底する ・挨拶は大きな声で届ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員で毎日登下校指導を行う ・職員が同じ目線で指導し、課題となっていることを全員で正す ・職員が率先して挨拶、生徒には繰り返し指導する 	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校指導の徹底 ・職員全員で繰り返し凡事徹底を指導：時間を守る、服装を整える、挨拶を届ける、整理整頓、はきものを揃える ・学年会で課題を共有し、全員が一致して指導を行った 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の安全指導を進める ・凡事徹底を進めて生活規律・学習規律を高める ・課題に対する職員の共通認識を徹底。生徒指導は迅速に対応する ・生徒を中心とした委員会活動を活性化させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・凡事徹底の励行はとても良いことだと思います。 ・来年度は中学の卒業式でも皆勤賞をもらう生徒が出ることを期待しています。
5	部活動・学校行事等の充実・振興	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の時間を確実に確保、委員会活動を奨励して自治意識を育てる ・生徒の意識を高める学校行事を実施する ・生徒会は地域に貢献できる取組を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いに協力し生徒一人ひとりが自分自信を磨く場とする ・高校の各種式典・行事に参加し高校生の規範意識を学ぶ ・父母の会、後援会と連携し、環境美化保全活動を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた活動・成績をあげた生徒を顕彰する ・高校生との活動を行い、母校愛を育てる ・学期毎、西川口駅から本校への通学路クリーン作戦を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ・週2回以上の部活動時間が確保できなかった。校内行事各種大会での優秀者、成績優良者、英検等の合格者を顕彰し生徒の意欲を高めた ・父母の会の協力を得て通学路グリーン作戦を実施(各学期) 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動は主要な教育活動、時間を確保して充実させる ・種々の大会・コンクールに積極的に参加し生徒の意欲を高める 	<ul style="list-style-type: none"> ・心身共に多感な成長期に、部活動の充実を更に進めて欲しいと思います。 ・小さなことでもほめて伸ばす指導を徹底し、一人ひとりを大切にする人間力溢れるご指導を今後も期待しています。